

とやま

県広報

2006. 1 vol.415

- 特集…新しい総合計画の策定にあたって
- とやま的!…観光振興
- 県政の動き…10月～3月
- 元気とやま目安箱
- とやま旬レシピ…タラの辛み焼き
- とやまお出かけサイト
- もっと知りたいとやま

とやまの 人材育成

◎表紙の人… p.7

大門義弘さん(右)・大久保直起さん(富山県立大学 学生サークルTCC)

昨年10月、「第9回CESA GAME AWARDS INDIES」で、学生ながら大賞を受賞した大門さん。後輩の大久保さんはじめ、TCCメンバーがアイデアを出し合い、改良を続けたゲームは完成度の高さが評価され、「東京ゲームショウ2005」でも人気のコーナーとなりました。



10年の夢をはじめよう。

新しい総合計画の策定にあたって

少子高齢化、グローバル化、情報化の進展など、私たちの暮らしを取りまく環境は大きく変化しています。県では、こうした変化を踏まえ、20年後の将来を見つめながら、10年後の平成27年度を目標とする新しい総合計画「世界に羽ばたく「元気とやま」創造計画（仮称）」の策定に取り組んでいます。

- 富山県における環境変化**
- ◎本格的な人口減少時代への突入
 - ◎北陸新幹線が平成26年度末までに開業予定
 - ◎上海便が開設し、国際便が4便に
 - ◎中国など環日本海諸国の市場の拡大
 - ◎本県財政の深刻化
 - ◎市町村合併により全国最少の15市町村に（H18・3月末）



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」（平成14年1月推計）および「都道府県別将来推計人口」（平成14年3月推計）

新しい計画は「成果」を重視

新しい総合計画では、「10年後に期待する暮らしの姿」を目標に設定し、その目標達成に努めることにより、県民の生活がどれだけ良くなったかを重視する「成果志向の計画」とします（これまでは県がどれだけ仕事をしたかを重視）。政策目標の達成度を測る参考としては、わかりやすい指標を設けます。また、アクションプランを策定して計画の実効性を確保します。

●成果志向の計画の考え方

(例) 運動できる環境づくりの指標→運動習慣の定着を評価



出典：総務省「公共施設状況調査」（平成14年度）

出典：富山県「県民健康栄誉調査」（平成16年度）
厚生労働省「国民健康栄誉調査」（平成14年度）

政策の柱

20年後の姿をイメージしながら、目指すべき姿の実現を図るため、「活力」、「未来」、「安心」を政策の柱として考えていきます。

- 活力とやま**
産業振興による県内経済の活性化
(産業・労働、観光・ブランド、農林水産業など)
- 未来とやま**
明日を担う人づくり、未来のための基盤づくり
(子育て支援、教育、ボランティア支援、芸術・文化など)
- 安心とやま**
安全・安心で快適に住める県づくり
(医療・健康、福祉、環境、地域の安全・防災など)



9月に開催した総合計画審議会の様子

今後の予定

- ◎現在…各界の有識者、学識経験者などからなる総合計画審議会において審議中
- ◎平成18年2月頃…計画骨子の取りまとめ
- ◎平成18年夏頃…中間報告
- ◎平成18年秋以降…最終答申予定

県民参加の計画づくり

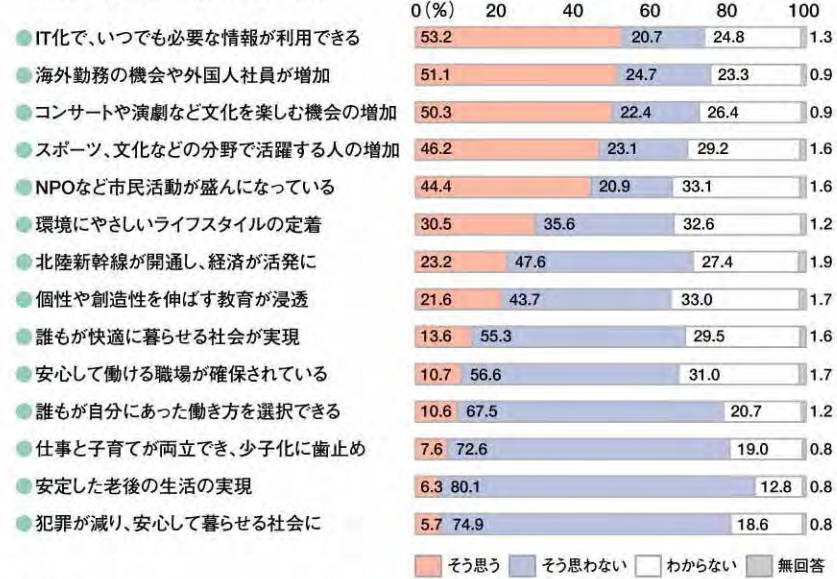
知事のタウンミーティングやふれあい対話、パブリックコメント、県政世論調査や各種アンケート調査、「元気とやま目安箱」の活用などにより県民の皆さんからご意見をいただいているところです。今後も、県民の皆さんの参加のもと、計画策定を進めていきます。

10年後のあなたのために ご意見をお寄せください。

10年後、今年生まれた赤ちゃんは、学校に通っているでしょう。学生の方は就職して結婚されているかもしれません。働き盛りのお父さん、お母さんは、セカンドライフへの夢を膨らませている頃でしょうか。その時、富山県はどのような状態になっていると思いますか。その実現のために、県として何を重点に取り組んでいけばいいと思いますか。ぜひ、率直なご意見をお寄せください。

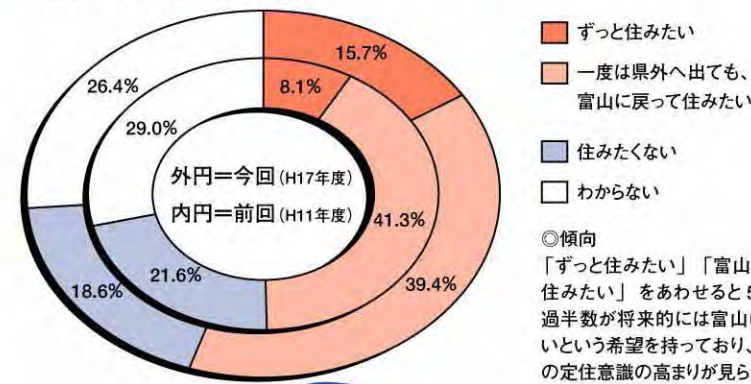
●県政世論調査「10年後の県民生活のイメージ」(平成17年8月実施)

※県内の満20歳以上の男女1,200人に調査



●高校生アンケート「地元への定住意識」(平成17年7月実施)

※県内の高校1～3年生の1,200名に調査



たとえば…

- 魅力ある元気な県づくりをすすめるには
- 安心して子どもを生み育てられる環境をつくるには
- 高齢化・人口減少時代の経済の活力維持には
- 環境やエネルギーに配慮した循環型社会の実現には
- 新産業やベンチャー企業の育成支援、雇用創出にはなど

★ご意見はいつでも 県庁知事政策室総合計画班まで
●はがき・手紙…〒930-8501 (住所記載不要)
●インターネット…<http://www.pref.toyama.jp/pubcomme-form.html>
●FAX…076-444-4561

このページのお問い合わせは 県庁知事政策室 076-444-4058

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1002/index.html



Clip board 県政の動き

県政の今後の予定と最近の動きを紹介します。
※青い文字は写真を参照

今後の予定

- 1月10日 …新規大学等卒業予定者就職支援セミナー (とやま自遊館、サンフォルテ)
- 14日 …県国民保護シンポジウム(富山国際会議場)
- 2月8日 …子育てしやすい企業を考えるフォーラム (魚津ありそドーム、9日はウイング・ウイング高岡)
- 16日 …とやま食育推進フォーラム (富山国際会議場)
食育運動の気運を高めるフォーラムを開催します。(写真は学校授業での食の伝承活動の様子)
- 3月4日 …障害者の地域生活支援フォーラム (インテックスカイホール) (~5日)
- 17日 …とやまベンチャーマッチングフェア (オークスカナルパークホテル富山)
- 25日 …発達障害者支援フォーラム (サンシップとやま)



最近の動き

- 10月3日 …「とやまの森づくりサポートセンター」開所式(写真①)
- 9日 …2005全国家庭教育フォーラム in とやま
- 11日 …第1回富山県安全なまちづくり推進大会
- 18日 …第1回防災拠点施設・消防学校あり方検討会
- 23日 …富山-上海線就航、富山-上海線就航記念式典(写真②)
- 26日 …デザインウェブ2005 in 富山
- 27日 …第1回富山県食育推進会議
- 29日 …食祭とやま2005 (~30日)
- 11月1日 …国立大学法人富山大学との連携に関する協定書の調印式(写真③)
- 4日 …県総合計画審議会総合部会 …秋の叙勲伝達式
- 24日 …NOWPAP政府間会合
- 12月5日 …12月定例県議会 (~20日) …県国民保護協議会
- 6日 …とやまブランド推進本部会議 (写真④)
- 22日 …県行政改革推進会議
- 23日 …知事のタウンミーティング(富山市)



①ボランティアなどによる森林再生の拠点「とやまの森づくりサポートセンター」が県農林水産公社に設立された。



②上海便が開設し、富山空港にて、政治、経済界などの代表らが出席し、記念式典が行われた。



③石井知事と西頭徳三学長が県と富山大学との連携を進める協定に調印した。



④富山の魅力を全国に発信するための「とやま型『地域ブランド』戦略」の骨格が固まった。



雪明かりの合掌集落



ホタルイカ観光:
ホタルイカ海上観光では、幻想的な光を放つホタルイカの水揚げを間近で見ることができる。

とやま的! 観光振興



皆さんは、県外の方に「富山の観光はどこがお薦めですか」と尋ねられたら、すぐに答えることができますか。本格的な人口減少の時代において、経済の活性化には交流人口の拡大が欠かせません。県では、富山ならではの資源を活かした観光振興策で富山のイメージアップを図り、国内外から観光客の誘致に努めています。

富山の「ふつう」が、世界の「憧れ」になる! かも。

お宝ルート(例) 富山の歴史体験コース

1日目
「じょうはな座」「城端曳山会館」(南砺市) ⇒五箇山(南砺市)⇒国宝瑞龍寺(高岡市) ⇒氷見温泉郷(泊)
2日目
黒部峡谷(トロッコ電車)⇒とちの湯(宇奈月町) ⇒下山芸術の森・発電所美術館(入善町) ⇒埋没林博物館(魚津市) ⇒ほたるいかミュージアム(滑川市)⇒富山市

※他に、富山のおいしい水コース(名水をめぐる)、富山の自然と伝統体感コース(立山黒部アルペンルート、夢の平散居村展望台、庄川温泉郷)などがあります。



もてなしパンフレット:
旅館・ホテル、タクシードライバーなど、観光客にとって「富山の顔」となる人を対象に、対応マニュアルなどを紹介したハンドブックを作成し、研修にも活用している。

また、受入体制の整備として、国外からの観光客の方にもわかりやすい観光パンフレットや外国語の案内標識の充実にも努めています。

かく迎える「おもてなしの心」を作りあげていくことが必要です。まずは観光客と接することの多い観光関係者向けに研修を実施し、もてなしの心の醸成を支援しています。

このページのお問い合わせは 県庁観光課 076-444-8752

URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1302/index.html

お宝ルートを探せ!

新たな観光ルートの開発

立山に代表される豊かで美しい自然、五箇山合掌集落など特色ある歴史・文化、おわりをはじめとする情緒豊かな伝統芸能、多様な食・温泉…。これらの優れた観光資源はもちろんですが、地元の人に愛されてきたふるさとの名水や郷土の味など、知る人ぞ知る「お宝」観光資源を盛り込んだ新たな富山型モデルコースを旅行業者と連携して開発し、商品化しています。今後も、次のようなモデルコースの導入を検討していきます。

- ◎「健康・癒し観光」自然や温泉、伝統文化、味覚などを複合的に組み合わせたいもの
- ◎「体験交流型観光」特色ある産業について学び、農業や漁業、田舎暮らしを体験

リピーターを増やせ!

「もてなし」の醸成

富山県を訪れた方たちに「また来たい」と思っていたくためには、県民が一体となって温

上海地下鉄駅ホームでのPR:
上海の地下鉄を飾った富山の風景。海拔0mから3,000mまで、ダイナミックな自然は国際的にも注目を集める観光資源



世界でブームを起せ!

国際観光

国では、平成15年から平成22年までに海外からの観光客を一千万人にすることを目標に「ビジット・ジャパン・キャンペーン」を展開しています。これを受け、県でも特に台湾、韓国、中国からの観光客誘致の取組みを進めています。今年度は、富山を訪れる旅行商品を企画した旅行業者に対する広告支援のほか、次のような取組みを行いました。今後も各国の旅行事情に応じた事業を展開していきます。

今年度の主な取組み

- ◎台湾：観光キャンペーンとして初めて新聞広告やビルの壁面広告、バスの車体広告を展開。チャーター便が平成16年の17便から平成17年は130便に増加した。
- ◎韓国：有力旅行業者と連携し、観光客増加に努めた。
- ◎中国(上海市)：昨年10月23日の上海便就航を受け、新聞や地下鉄を活用したPRをスタート



上海便:
昨年10月から国際路線の仲間入りをした上海便



台湾での観光キャンペーン:
台湾で一大ブームを巻き起こした雪の大谷の壁面広告

だいもんよしひろ おおくほなおき
大門義弘さん 大久保直起さん

富山県立大学 学生サークルTCC (テクニカルコンピュータークラブ)



大門さん(電子情報工学科4年)

大久保さん(電子情報工学科1年)

学外でのチャレンジが、夢を現実に近づけた。

東京ゲームショウの注目を集めた

「アマダ・ザ・ソルジャー・オン・ザ・ブリッジ」
 「第7回CESA[※] スチューデントゲーム大賞」で、応募総数289作品の中、みごと大賞に輝いた大門さん。参加を決めたのは2005年4月。それからほぼ3ヶ月間をゲーム制作に費やしました。受賞作はあみだくじをベースにした戦略シミュレーションゲーム。深い谷にかかる5本の橋に小さな橋をかけ、敵陣に兵士を送りますが、落とし穴あり、一方通行あり。谷に落ちていく兵士の姿がリアルに再現され、3Dならではの臨場感もたっぷりです。

しかし「トリックを増やすと『あみだくじらしさ』が失われていく。ゲームのおもしろさと親しみやすさのバランスに苦労しました」と大門さん。そこで力強い味方になったのが、TCCの仲間たちです。「実際に何度も対戦してもらい、感想をヒントに締め切り直前まで改良しました」。

コンテストでは、プロ・アマを問わない一般の部「第9回CESA GAME AWARDS INDIES」でも大賞に輝き、みごとダブル受賞。さて、その賞金は? 「商品化に向けた開発資金にします!」

※社団法人コンピュータエンターテインメント協会(略称:CESA)



TCCのメンバーは現在10名。個性あふれる人材が集い学ぶのも、確かな専門基礎学力と実践力を身につけ、社会で活躍できる人材の育成を進める県立大学ならではの!

学生たちの夢は、大学を飛び出した。

TCCは、県立大学開学時からの伝統あるサークル。ゲームのほか、ムービー、ネットワークなどコンピューターでのモノづくりをテーマに自由に活動を広げています。

大久保さんは、部長の大門さんいわく「TCC期待のエース(?)」。1年生ながら、今年の大学祭で開催した「プログラミングコンテスト」で、アリとアリクイをモチーフにした対戦ゲームの動きをプログラムし、院生や社会人を相手に優勝。その実力はなかなかのものです。「今はまだプログラミングの勉強中ですが、いずれは一からゲームを作りたい」と大久保さん。

今回の大門さんの受賞で、学内はもちろん、ゲーム業界からも熱い視線を集めるTCC。「これからも、もっと外に向けてチャレンジしていきたい」というメンバーの活躍に、期待は高まる一方です。



受賞作のゲーム「アマダ・ザ・ソルジャー・オン・ザ・ブリッジ」。学長もゲームで対戦し、その完成度の高さに驚いたとか。

とやま旬レシピ

[協力] 富山市食生活改善推進連絡協議会

から タラの辛み焼き



タラムニエルのみぞれあん(写真左奥)

一口大のタラに片栗粉をまぶしてムニエルにし、だし汁におろしたカブを入れた、みぞれあんをかける。

「鱈」と書くとおり、雪の季節が旬。卵をまぶした「子付け」の刺身が郷土料理として知られているほか、鍋やタツ子(白子)汁、煮付けなど、冬の定番料理。今回は趣向をかえて、ホットな照り焼きはいかがですか。

作り方

- ① タラにAをかけ、1時間ほどおく。
- ② 小松菜はさっと炒めて熱湯を100cc入れ、茎が柔らかくなったら塩・コショウする。
- ③ しめじは小房にわけて電子レンジに2分かけ、塩・コショウする。
- ④ フライパンでタラを焼き、Aの汁も入れて中まで火を通す。仕上げにみりんを回し入れる。

※油を熱するときにネギを入れ、香りをつけても美味しい

タラちり(写真右奥)

タラ、カブ、白菜、人参、ねぎ、春菊、とうふを、たっぷりのだし汁と酒、しょう油で。タラの淡白な風味とカブの甘みが良く合うあっさり上品な鍋。

タラ(マダラ、スケトウダラ)

■材料・分量(4人分)

- タラ切身…4切(1切80g)
- A(しょう油…大さじ2 酒…大さじ2 豆板醤…大さじ1/2)
- みりん…大さじ1 小松菜…300g しめじ…60g 塩・コショウ…適宜 油…大さじ4



(写真はマダラ)

1人分/約180kcal

元 気 と や ま 目 安 箱



明けましておめでとうございます。

県民の皆さんには、ご健勝で輝かしい新春を迎えられましたことを心からお喜び申し上げます。

県民の皆さんからの意見の積み重ねが、次の富山県の施策を生むベースになっていきます。積極的な政策提言には知事が回答するほか、県政への反映状況なども定期的に公表します。今年もぜひ、「元気とやま目安箱」にたくさんのご意見をお寄せください。

森づくりについて「とやまの森づくりサポートセンター」が設立され、森林ボランティアなど幅広い県民が参加して進められると聞きました。しかし、林業担い手を切り捨てるようにもうかがえます。富山の山を守るために、林業担い手の安定確保と身分保障をお願いします。



県では富山県林業カレッジでの研修・訓練のほか、緑の雇用担い手育成対策事業により、ここ2年間で55名の方が森林組合に就業されています。また、地球温暖化防止のため、森林整備予算の大幅拡大を国に要望しています。クマの出没などをきっかけとして、山の整備への関心が高まる今、採算性の高い森林については林業担い手の皆さんに整備していただき、里山の天然林については地域住民が主体となり、ボランティアの力も借りながら植樹、下刈、除伐などの作業をすることで県民参加の森づくりを推進していきたいと考えています。

平成18年4月から公共施設に指定管理者制度が導入されますが、どんな制度ですか。これによって施設の開館時間が短くなったり、使用料金が高くなったりしませんか。

公園や文化ホールなど公の施設は、平成15年6月の地方自治法の改正で創設された「指定管理者制度」によって、株式会社などの民間事業者も管理できるようになりました。指定管理者の選定には、条例や募集要項で休館日や開館時間、使用料金の上限など一定の管理基準を定めています。

県ではこれまで62施設について指定管理者を選定しました。新たな指定管理者からは休館日を減らすほか、開館時間の拡大、料金の割引、利用者層に応じたセミナーや講習会の細分化、夜間開催などの提案がなされています。これら民間事業者ならではのノウハウや経営手法を活かした企画運営が行われることにより、サービスの質が高まり、公の施設がより一層使いやすくなると考えています。

この件のお問い合わせは 県庁森林政策課 ☎076-444-3384

この件のお問い合わせは 県庁人事課 ☎076-444-8489



「元気とやま目安箱(知事への意見・提言)」係まで

- はがき・手紙…〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課 ☎FAX…076-444-3478
- インターネット… URL <http://www.pref.toyama.jp/tiji-form.html>
- これまで寄せられた意見… URL http://www.pref.toyama.jp/cms_cat/401010/kj00002016.html

県 政 ク イ ズ (○の中に文字を入れてください)

「新しい総合計画では『○○』を重視」し、
 県民の満足度の高い行政を目指します。

ヒントはp.2 特集ページにあります。

- 応募方法…はがきにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢と本誌の感想を記載し、下記まで。
- 宛先…〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課「県広報とやま1月号クイズ係」
- 締切…1月20日(金)(必着)

正解者の中から10名の方に、「立山連峰5連ポスター」をプレゼントします。 ※B全判(縦1,085、横765mm)×5枚



当選の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

なお、発送予定日は1月23日(月)です。
 提供:(社)富山県観光連盟

トピックス!

高校生以下および障害をお持ちの方は、県の文化施設の観覧料が年間を通して無料になりました。



富山県子どもみらい館 遊びの中に発見がいっぱい

子どもみらい館の巨大な吹き抜け空間には、縦横無尽に巡らされたプレイトンネル、隠れ家のようなプレイカプセルをはじめ、好奇心をくすぐる仕掛けがいっぱい。訪れる誰もが「子ども」になる、ワクワク冒険ランドです。



催し…子ども歳時記「お正月」

○伝承おもちゃで遊ぼう ○ゆらゆらドッグ(干支のおもちゃづくり) ○竹でつくろう(けん玉など)

期間…12/28(水)～1/29(日) 9:30～16:00 ※平日は13:00～(1/4～6は9:30～)

開館…9:00～17:00
 休館…火曜(祝日を除く)、祝日の翌日、
 年末年始(12/29～1/3)
 住所…射水市黒河太閤山ランド内
 交通…JR小杉駅南口より地鉄バス太閤山循環「太閤山ランド前」下車

小杉ICから車で約3分、駐車場より徒歩約10分
 園内冬期無料バス(12～3月の土・日・祝日・冬休み期間中)
 料金…無料
 お問い合わせ…0766-56-9000



URL <http://www.pref.toyama.jp/branches/12011/12011.htm>



立山山麓らいちょうバレースキー場 立山山麓でスキーざんまい

ゴンドラリフトでおなじみのスキー場は、立山連峰から日本海まで絶景ポイントめじろ押し。下部のユートピアゲレンデは初級者向け、上部のパラダイスゲレンデは中級者向け、ゴンドラ山頂駅から尾根沿いにするパノラマコースは上級者向けと、コースもバラエティ豊かです。



催し…らいちょうバレースキー場感謝イベント[2/18・19]…ゲーム参加者にプレゼント

スキーの日[1/12]…スキースクールの料金割引 ほか
 子供サービスデー[毎土曜]…小学生は1日券・2日券が半額!(極楽坂でも利用可)

営業…2006シーズン12/15～3/12
 時間…8:30～16:30、ナイターは17:00～21:00(～2/26の金・土・日・祝日の前日・祝日・年末年始)
 住所…富山市本宮字花切割
 交通…電鉄富山駅より地鉄立山線「立

山駅」下車、立山開発鉄道路線バスで約8分
 立山ICから車で約30分
 料金…1日券/中学生以上4,000円、小学生2,600円、幼児は無料 ほか
 お問い合わせ…076-481-1633



URL <http://www1.coralnet.or.jp/sanreku/>



1月の県政番組・お知らせ

こんにちは富山県です 北日本放送テレビ
 [毎週日曜] 11:00～11:30
 8日…施設まるごとお出かけ情報
 15日…とやま湾の恵み～深層水～
 22日…未来を拓く新幹線
 29日…多様な働き方を考える

富山メモリアルナイト チューリップテレビ
 [毎週火曜] 21:55～21:58
 県が取り組んでいる事業やイベントの内容などをわかりやすくタイムリーにお知らせします。

週刊!とやま元気家族 富山テレビ
 [毎週日曜] 9:00～9:25
 8日…上海に行ってみよう!
 15日…賢い消費者になろう
 22日…本を読もう
 29日…富山に飛来する渡り鳥

コミュニティとやま
 [毎週月曜] 各局朝8時頃◎富山シティエフエム
 ◎ラジオたかおか◎ラジオ・ミュー◎エフエムとなみ
 [毎週金曜(生放送)] 上記4局とも18:40～18:50

元気とやま情報スクエア FMとやま
 [毎週月～木曜] 10:50～10:55、(再)17:20～17:25
 [毎週金曜] 10:50～11:00、(再)17:20～17:30
 ※毎月最終金曜は「知事の県政ざっくばらん」として、知事が最新の話題について語ります。

新聞広報
県からのお知らせ
 [1月14日(土)、28日(土)の朝刊各紙に掲載予定]

富山県ホームページ
 URL <http://www.pref.toyama.jp/>

「県広報とやま」に関するご連絡、ご質問は
 ●〒930-8501(住所記入不要) 県庁広報課あて
 ●電話番号: 076-444-3134
 ●FAX: 076-444-3478
 ●E-mail: koho@pref.toyama.lg.jp
 ●ホームページ:
 URL http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1001/index.html

編集部から
 旬の食材を用いた料理を紹介する「とやま旬レシピ」は、毎回多くのご意見をいただいておりますので、「こんな食材を」という要望や「こんな料理もある」という情報があればお寄せください。
 ■「県広報とやま」は、4・6・8・10・11月(年5回)発行で新聞折込により各家庭にお届けします。また、県の施設や市町村役場、図書館、文化ホールなどでも配布しているほか、本号とバックナンバーは、県庁広報課のホームページで閲覧することができます。